

◆ 統一用語の反映強度を指定できるようになりました。

■ 統一用語を、訳文に対してより強制的に適用することができるようになりました。

統一用語選択時に、[統一用語を強制的に適用する]チェックボックスをONにして自動翻訳を実施すると通常は実行される「統一用語による誤訳を防止する機能」が無効となり、登録した統一用語が訳文に強制的に適用されます。

統一用語を強制的に適用する

【注意】 訳文が大きく崩れる原因にもなるため、よく検討のうえご使用ください。

※デフォルトでは、このチェックボックスはOFFになっており、誤訳防止機能が有効になっています。
(誤訳防止機能=「単語の一部である」「動詞/名詞が同形で動詞に対して名詞訳が反映されてしまう」など、登録された統一用語をそのまま反映させると誤訳や訳文が崩れる原因になるものを自動的に排除する機能)

※「強制的に適用」にした場合、誤訳防止機能が無効になり、不適切なものであっても一律に統一用語が適用されるため訳文が大きく崩れてしまうことがあります。

■ 訳文が大きく崩れる例

外国語	日本語
department	部

上記を統一用語に登録し、

「この部屋は少し寒い。」を翻訳すると ……



[統一用語を強制的に適用する]がOFFのとき

This **room** is a little cold.

「部屋」の「部」には用語「department」は適用されません。

[統一用語を強制的に適用する]がONのとき

This **department restaurant** is a little cold.

「部屋」の「部」に用語「department」が適用されます。

①



■以下の画面より、統一用語の反映強度をご指定いただけます。

①トップページ→自動翻訳画面→「追加・変更する」をクリック

②トップページ→各種翻訳タブ→「確認画面へ」→「統一用語」欄の「変更」をクリック

③トップページ→統一用語・対訳登録画面→「統一用語・対訳の選択へ」をクリック

②



統一用語・対訳の選択画面



※個人統一用語とグループ統一用語に同じ訳語がある場合は個人統一用語の訳語が優先されます。

③



統一用語を強制的に適用する

※このチェックボックスをONにすると、「統一用語による誤訳を防止する機能」が無効となり、登録した統一用語が訳文に強制的に適用されます。訳文が大きく崩れる原因にもなるため、よく検討のうえ適用してください。

- [統一用語を強制的に適用する]チェックボックスをONにして自動翻訳を実施した場合、翻訳履歴画面の統一用語・対訳設定情報の統一用語欄に、「統一用語の強制適用」と表示され、当該チェックボックスのON/OFFをご確認いただけます。

翻訳履歴画面

統一用語を強制的に適用する

※このチェックボックスをONにすると、「統一用語による誤訳を防止する機能」が無効となり、登録した統一用語が訳文に強制的に適用されます。訳文が大きく崩れる原因にもなるため、よく検討のうえ適用してください。

翻訳履歴

最新の情報を表示 [翻訳依頼履歴ダウンロード](#)

※翻訳履歴の保存期間は最終更新日から13日間です

送信日時	更新日時	言語方向	ワード数	再翻訳ワード数	種別	原稿	メモ	翻訳結果	翻訳分野	統一用語・対訳設定情報	原稿削除
修正原文の呼び出し											
2020-05-12 09:38		日 → 英	369W	-	T	abs1541387038676.xml	メモ	表示	IT・機械・電気電子	統一用語・対訳設定情報	削除
2020-05-12 09:29		英 → 日	4,279W	-	T	046_.pdf.docx	メモ	表示	ビジネス専門	統一用語・対訳設定情報	削除
2020-05-12 09:25		日 → 英							法務	統一用語・対訳設定情報	削除
2020-05-12 09:16		英 → 日							一般・趣味・娯楽	統一用語・対訳設定情報	削除
2019-12-12 13:03		英 → 日								統一用語・対訳設定情報	

原稿ファイル名

原稿ファイル名	統一用語	対訳
abs1541387038676.xml	グループ統一用語 統一用語の強制適用	分野A 分野C

閉じる